

安全報告書（2022）

1. 安全目標

安全目標は「索道運転事故発生0件」です。令和3年度は無事達成しました。

2. 事故等の発生状況と再発防止対策

（1）索道運転事故

令和3年度、索道運転事故は発生しておりません。

（2）災害（地震や暴風雨、豪雪など）

令和3年度、索道運転事故は発生しておりません。

（3）インシデント（事故の予兆）

令和3年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

（4）行政指導等

令和3年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

3. 輸送安全確保のための取組み

（1）人材教育及び緊急時対応訓練

当社では毎年、営業開始前に全従業員を一同に集めた説明会を実施しており、安全に関する心構えや索道の予備原動機操作要領、救助訓練・消火訓練の実施、AEDの取扱い実技指導、リフト運転に関する知識の向上、事故事例の検証など教育・訓練・指導を実施しました。（令和3年12月7日、令和3年12月25日）

（2）安全のための投資

令和3年度の主要な投資は次のとおりです。

- ① ベアトリプルリフトのワイヤーロープ切詰めを実施しました。
- ② 登行ペア平行リフト、ラビットペアリフト、ベアトリプルリフト、山頂ペアリフトの索輪交換をしました。
- ③ 山頂ペアリフトのモーターブラシ交換をしました。
- ④ ラビットペアリフトのモーターブラシ交換をしました。
- ⑤ ラビットペアリフト制動装置のオーバーホールを実施しました。